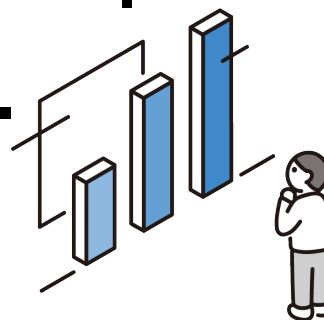




# ランキング かながわ

～統計指標でみる神奈川～





## はしがき

国勢調査をはじめとする各種の統計調査は、県民の皆様のご協力のもと、人口・世帯、企業活動、就業状況、家計、物価など多岐の分野にわたって行われており、その調査結果は、地域の実態把握、各種の計画策定や個別の行政運営などに幅広く利用されています。

こうした各種の統計調査結果をもとに、神奈川県では、全国における本県の順位を整理するものとして「ランキングかながわ」を平成20年度に初めて作成し、その後、姉妹編として、県内の地域や市町村の状況について取りまとめた「ランキングかながわ(地域編)」や、各種統計指標を時系列に取りまとめた「統計指標でみる神奈川(時系列編)」を作成しています。

このたび、「ランキングかながわ」について、数値改定はもちろん、統計指標を見直して新たな項目を取り入れるなど、平成29年度以来6年ぶりに改訂いたしました。

この冊子は‘親しみやすい統計で神奈川のことを知ってもらおう’をコンセプトに、統計指標や統計用語の解説のほか、統計に関するクイズを掲載するなど、楽しみながらご覧いただける内容となるよう努めたものです。県民・企業の皆様に、指標が示す本県の姿や全国的位置を、いろいろな角度から知っていただくとともに、この機会にさまざまな統計をより一層ご活用いただけましたら幸いです。

最後に、本冊子の作成にあたり統計指標を引用させていただきました関係機関の皆様に厚くお礼申し上げます。

令和6年3月

神奈川県統計センター所長

中 田 均

## 総目次

人口・自然	1
<b>1</b> 指標・統計表	2
人口・自然編からのクイズ	14
産業・労働	15
<b>2</b> 指標・統計表	16
産業・労働編からのクイズ	32
県民生活	33
<b>3</b> 指標・統計表	34
県民生活編からのクイズ	50
教育・子ども	51
<b>4</b> 指標・統計表	52
教育・子ども編からのクイズ	62
安全・医療・福祉	63
<b>5</b> 指標・統計表	64
安全・医療・福祉編からのクイズ	76
<b>6</b> 付録	77
クイズの答え	78
指標数値一覧	82
神奈川県的主要統計	86

## 指標数

1 人口・自然	25
2 産業・労働	36
3 県民生活	37
4 教育・子ども	21
5 安全・医療・福祉	29
合計	148

## 1 人口・自然

1-01 人口	3
1-02 人口増減率	
1-03 自然増減率	
1-04 社会増減率	
1-05 婚姻率(人口1000人当たり)	5
1-06 合計特殊出生率	
1-07 人口性比	7
1-08 昼夜間人口比率	
1-09 県外通勤・通学者数	
1-10 他県からの通勤・通学者数	
1-11 在留外国人数	
1-12 生産年齢人口割合	9
1-13 年少人口割合	
1-14 老年人口割合	
1-15 100歳以上人口数(人口10万人当たり)	
1-16 高齢化にかかった年数	
1-17 1世帯当たり人員(対一般世帯)	11
1-18 単独世帯割合(対一般世帯)	
1-19 核家族世帯割合(単独世帯を除く対一般世帯)	
1-20 面積	13
1-21 可住地面積割合	
1-22 森林面積割合	
1-23 自然公園面積割合	
1-24 年平均気温	
1-25 年間降水量	

## 2 産業・労働

2-01 県内総生産(名目)	17
2-02 1人当たり県民所得	
2-03 事業所数	
2-04 従業者数	
2-05 農業産出額	19
2-06 耕地面積	
2-07 土地生産性(耕地面積1ha当たり)	
2-08 林業産出額	21
2-09 海面漁業・養殖業産出額	
2-10 海面漁業漁獲量	
2-11 内水面漁業漁獲量	
2-12 工業製造品出荷額等	23
2-13 工業事業所数	
2-14 工業従業者数	
2-15 年間商品販売額(卸売業)	25
2-16 従業者数(卸売業)	
2-17 年間商品販売額(小売業)	
2-18 従業者数(小売業)	
2-19 小売店数(人口1000人当たり)	
2-20 サービス系産業 事業所数	27
2-21 サービス系産業 従業者数	
2-22 飲食店数(人口1000人当たり)	
2-23 学術・開発研究機関数	
2-24 学術・開発研究機関 従業者数	
2-25 労働力率(男性)	29
2-26 労働力率(女性)	
2-27 「M字カーブ」の谷の深さ(女性)	
2-28 完全失業率	
2-29 有効求人倍率	
2-30 テレワーク実施率	
2-31 きまって支給する給与(男性)(1人当たり月額)	31
2-32 きまって支給する給与(女性)(1人当たり月額)	
2-33 月間所定内実労働時間(男性)	
2-34 月間所定内実労働時間(女性)	
2-35 月間超過実労働時間(男性)	
2-36 月間超過実労働時間(女性)	

## 3 県民生活

3-01 通勤・通学時間	35
3-02 睡眠時間	
3-03 趣味・娯楽時間	
3-04 スポーツをした時間	
3-05 ボランティア活動をした人の割合	
3-06 旅行・行楽に行った人の割合	37
3-07 家事時間(男性)	
3-08 家事時間(女性)	
3-09 介護・看護時間(男性)	
3-10 介護・看護時間(女性)	
3-11 育児時間(男性)	39
3-12 育児時間(女性)	
3-13 女性管理職比率	
3-14 宿泊者数	41
3-15 県内からの宿泊者数	
3-16 県外からの宿泊者数	
3-17 外国人宿泊者数	
3-18 持ち家比率	43
3-19 持ち家住宅の延べ面積(1住宅当たり)	
3-20 一戸建住宅比率	
3-21 共同住宅比率	
3-22 空き家比率	
3-23 理容・美容所数(人口10万人当たり)	45
3-24 常設映画館数(人口100万人当たり)	
3-25 図書館数(人口100万人当たり)	
3-26 道路実延長(総面積1km <sup>2</sup> 当たり)	
3-27 平均交通量	
3-28 保有自動車数(人口1000人当たり)	
3-29 ごみの排出量(1人1日当たり)	47
3-30 ごみのリサイクル率	
3-31 スマートフォンの保有状況(割合)	
3-32 パソコンの保有状況(割合)	
3-33 タブレット端末の保有状況(割合)	
3-34 テレビでのインターネット接続率	
3-35 消費者物価地域差指数(総合)	49
3-36 金融資産残高(貯蓄現在高)(2人以上世帯当たり)	
3-37 金融負債残高(2人以上世帯当たり)	

## 4 教育・子ども

4-01 幼稚園数(3~5歳人口10万人当たり)	53
4-02 認定こども園数(0~5歳人口10万人当たり)	
4-03 保育所等数(0~5歳人口10万人当たり)	
4-04 待機児童率	
4-05 小学校数(6~11歳人口10万人当たり)	55
4-06 中学校数(12~14歳人口10万人当たり)	
4-07 高等学校数(15~17歳人口10万人当たり)	
4-08 1学級当たり小学校児童数	
4-09 1学級当たり中学校生徒数	
4-10 公立高等学校生徒比率	
4-11 中学校完全給食実施率(公立中学校数)	57
4-12 小学校外国人児童数(児童1000人当たり)	
4-13 中学校外国人生徒数(生徒1000人当たり)	
4-14 高等学校外国人生徒数(生徒1000人当たり)	
4-15 大学等進学率	
4-16 高等学校中途退学率	
4-17 大学数	61
4-18 短期大学数	
4-19 専修学校数	
4-20 各種学校数	
4-21 大学等留学生数	

## 5 安全・医療・福祉

5-01 出火件数	65
5-02 出火件数(人口10万人当たり)	
5-03 火災死傷者数(人口10万人当たり)	
5-04 火災のための消防機関出動回数(人口10万人当たり)	
5-05 消防署数(可住地面積100km <sup>2</sup> 当たり)	
5-06 消防関係人員数(人口10万人当たり)	
5-07 交通事故発生件数(道路実延長1000km当たり)	67
5-08 交通事故発生件数(人口10万人当たり)	
5-09 交通事故死者数	
5-10 交通事故死者数(人口10万人当たり)	
5-11 警察官数(人口1000人当たり)	
5-12 刑法犯認知件数(人口1000人当たり)	
5-13 一般病院数(人口10万人当たり)	69
5-14 一般病院病床数(人口10万人当たり)	
5-15 一般診療所数(人口10万人当たり)	
5-16 歯科診療所数(人口10万人当たり)	
5-17 救急告示病院・一般診療所数(人口10万人当たり)	
5-18 年間救急出動件数(人口1万人当たり)	
5-19 医師数(人口10万人当たり)	71
5-20 看護師・准看護師数(人口10万人当たり)	
5-21 一般病院の1日平均外来患者数(人口10万人当たり)	
5-22 一般病院の1日平均在院患者数(人口10万人当たり)	
5-23 一般病院病床利用率	
5-24 国民医療費(1人当たり)	
5-25 生活習慣病による死亡者数(人口10万人当たり)	73
5-26 訪問介護利用者数(65歳以上人口1000人当たり)	75
5-27 通所介護利用者数(65歳以上人口1000人当たり)	
5-28 特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)の 在所者数(65歳以上人口1000人当たり)	
5-29 特別養護老人ホームの待機者数	

# ▼本書の利用方法

## E. 統計表

### A. 統計指標の名称及び番号と神奈川県値

B. 統計指標の解説、用語の説明

C. 関連する情報やグラフ

### D. ページで利用している統計調査に関する情報

The screenshot shows a page from the book with a purple header '1 人口・自然'. It is divided into several sections:

- 人口**: A table showing population data for Kanagawa Prefecture and other prefectures. Kanagawa's population is 9,230,000.
- 人口増減率**: A table showing population change rates. Kanagawa's rate is 0.40%.
- 神奈川の出生・死亡数の推移**: A bar chart showing birth and death trends from 2015 to 2021.
- 神奈川の輸入・輸出数の推移**: A bar chart showing import and export trends from 2015 to 2021.
- 人口増減率**: A table showing population change rates by age group.
- 自然増減率**: A table showing natural change rates by age group.
- 社会増減率**: A table showing social change rates by age group.

Text boxes on the left provide detailed explanations for the indicators and terms used in the tables and charts.

本書は、見開きページの左側に統計指標の解説を、右側に統計表を掲載しています。

### A 統計指標の名称及び番号と神奈川県値

左ページの統計指標の名称及び番号は、右ページの統計表にある名称及び番号と対応しています。

例：[1-01]

名称に続けて掲載している数値は神奈川県値です。

### C 関連する情報やグラフ

統計に関するより詳しい説明や時系列の変化などを掲載しています。

### D ページで利用している統計調査に関する情報

#### 統計情報

統計調査の公表周期やその調査の特色などを掲載しています。

### E 統計表

統計表は都道府県別の順位で並んでいます。原則として上位10都道府県と下位10都道府県を掲載しています。

### B 統計指標の解説、用語の説明

#### 指標

統計指標の示す値や順位の解説をしています。

#### この統計は

統計指標の基となった統計調査等の名称を掲載しています。

#### 用語

統計指標やその解説で用いた用語の説明です。

---

## ▼利用上の注意

---

### 採用した統計指標について

- 本書に掲載した統計指標は、各指標の統計調査結果を基に編集しました。
- 掲載データの時点は統計表によって異なります。時点は統計表、注釈及び解説などに掲載しています。

### 用語について

- 本書においては、すべて都道府県別の順位を基に作成しているため、特に断りのない限り、神奈川県を神奈川、東京都を東京などと省略しています。
- また、「都道府県」や「府県」などのことを単に「県」と表記しています。
- 掲載内容によって、大阪府と大阪市など、都道府県名と都市名を分ける必要がある場合は、府や市を加えて表記しています。

### 統計指標の解説等の数値表記について

- 統計指標の数値は、端数を四捨五入して表記しています。
- 解説やクイズ等の統計指標の数値は、単位未満を適宜端数処理して表記しているものがあります。

### 順位について

- 本書においては、都道府県別の順位を決定するにあたり、次のルールを適用しています。
  - (1) 端数を含めた値の大小比較により順位を設定する。
  - (2) 値が全く同じものについては同順位とする。同順位となった場合、その直近下位の順位は設けない(1位が2県ある場合は、次の順位を3位とする)。  
ただし、値が同じ場合でも出典元が順位を変えている時はそれに従う。

### 統計表について

- 本書において掲載した統計表は、次のルールに基づいて作成しています。
  - (1) 1つの統計表のうち左の欄には、上位の都道府県を10都道府県程度まで掲載する。また、右の欄には、下位の都道府県を10都道府県程度まで掲載する。
  - (2) 統計表の右下には出典の統計を掲載する。
  - (3) 出典の統計調査が「社会生活統計指標－都道府県の指標－2023\*」に収録されており、この報告書のデータを直接の資料源として統計表を作成した場合には、表の右下に「社会生活統計指標2023」と掲載する。

\*社会生活統計指標－都道府県の指標－2023[総務省統計局]は、社会・人口統計体系において整備した基礎データを用いて作成している統計指標の中から、都道府県別の主要なデータを報告書に取りまとめたものです。

### 統計情報の時点について

- 本書においては、原則として令和5年10月1日現在までに得られた情報を基に作成しています。



## 県外通勤・通学者数

108万5928人

(令和2年国勢調査)



→詳細は7ページ

## 学術・開発研究機関

### 従業者数

5万3264人

(令和3年経済センサス-活動調査)



→詳細は27ページ

## 「M字カーブ」の 谷の深さ(女性)

13.69ポイント

(令和2年国勢調査)



→詳細は29ページ

## 通勤・通学時間

100分

(令和3年社会生活基本調査)



→詳細は35ページ

# 神奈川県が 全国第1位



## ごみのリサイクル率

24.5%

(令和3年度一般廃棄物処理実態調査)



→詳細は47ページ

## テレビでの インターネット接続率

64.8%

(令和4年通信利用動向調査)



→詳細は47ページ

## 金融資産残高

(2人以上世帯当たり)

貯蓄  
現在高

1821万8千円

(2019年全国家計構造調査)



→詳細は49ページ

## 金融負債残高

(2人以上世帯当たり)

930万4千円

(2019年全国家計構造調査)



→詳細は49ページ